

住民主体のまちづくり

No.28 2016. 3

編集発行：車尾まちづくり推進会議 事務局

■ まちづくり活動資金

今年度の事業を振り返って、それぞれの事業の費用が絶対的に不足しており、大きな課題になっています。そこで去る2月9日（火）午後7時から初めて会長、副会長、幹事（2）、監事、事務局の6名で協議を行いました。

地域住民自らが「まちづくり」を考えていく場合、どのような事業やサービスが必要か、また、それを実施するには、どれ位の費用が必要で、その費用を住民が負担するのは適当かなど、住民自らが考えなくてはなりません。

これまで自治会費として負担する金額の内訳や事業内容等は、住民代表による各委員会で諮られています。大抵は、従来から決まっている金額に合わせて、予算案が策定され、例年どうりの事業が続いてきていることです。これでは、住民が自治会などの地域活動に無関心となり、役員のなり手が居ない、さらに、活動に参加するのは、いつも同じメンバーということになっています。

半ば形骸化しているこの体制を改め、役員自らが考え必要な事業やサービスを企画立案し、住民にその必要性を十分説明し、その費用を住民で負担する体制の構築が住民主体のまちづくりの第一歩ではないかと考えます。そして、その体制の構築は、今ある6つのまちづくり部門の代表者等で構成されている「車尾まちづくり推進会議」の中で議論するのがいいのではないのでしょうか。

また、「まちづくり」に関心がある人にどしどしこの会議に参画していただき、これからの自分達のまちの姿を考えていただければと思います。参画いただける方は、自治会長さんへ申し込んでください。



■ まちづくり推進会議 総会

去る2月17日（水）午後7時から今年度の総括をする総会を開催しました。

【防災安全部】

- ①消火栓の配置図をもとに、各自治会で除雪や空間の確保を確認する。
- ②認知症理解講座（7/24）
- ③認知症徘徊模擬訓練（10/18）
- ④認知症サポーター養成講座（2/5）
受講者31人がサポーターに。

【福祉部】

- ①詐欺に遭わないためのお話し会（7/4）
高齢者の憩いの場として観音寺公民館で開催。
- ②わがまち支え愛マップ推進事業
自治会ごとに自治会長・民生委員・在宅福祉員の三者で要支援者の地図をまず作成する。

【健康部】

- ①健康ウォーク（6/7）
公民館を出発し東山運動公園へ行き管理者から丁寧な説明を受ける。52人が参加。
- ②夏休みラジオ体操の普及
子ども会に協力して大人の参加を増やす。
- ③健診・検診の受診率アップ作戦
ホスティングや声かけなど広報活動を充実。

【環境部】

- ①米川清掃（10/25）。97名参加。

【子育て支援部】

- ①子育てカーニバルを2回（10/8, 1/14）
- ②東山中学校生徒会との懇談会（8/4）
- ③車尾地内パトロール
7回行い、延べ男性29人女性9人。

【地域振興部】

- ①地域の歴史を知る講演会（3/22）
以上、初年度に実施した概略です。2年目はより充実した取り組みを進めていきます。